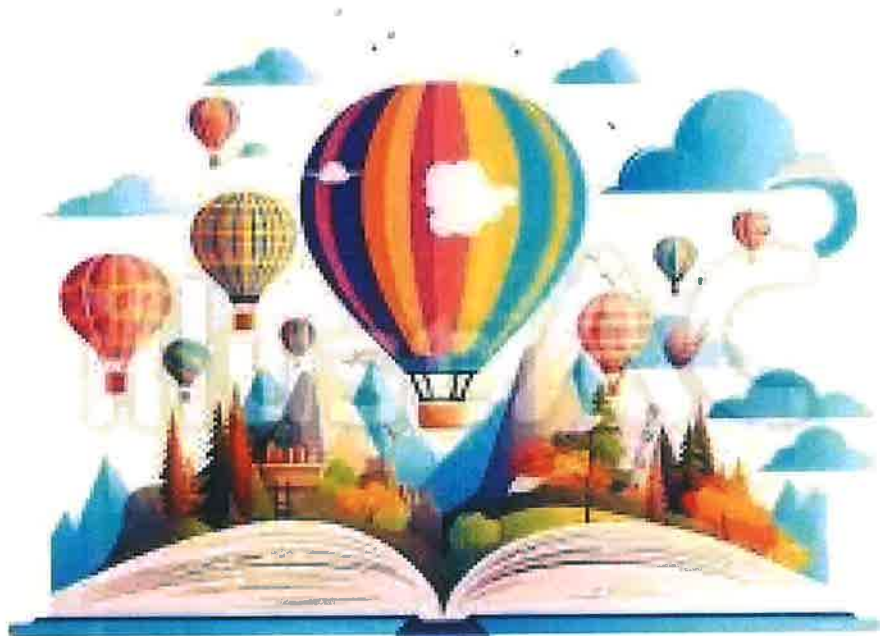


第 63 回

北部支部青少年

読書感想文・感想画コンクール

【実施要項】



令和 8 年度

沖縄県学校図書館協議会

北部学校図書館協議会

第63回北部支部青少年読書感想文・感想画コンクール募集要項

1. 主催 北部学校図書館協議会

2. 後援 国頭教育事務所

3. 協賛 琉球新報北部支社

4. 趣旨

- (1) 子ども達が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- (2) 平素の読書活動を通して得た読書の喜びや感想、感銘したことを絵や文にまとめる力（表現力）を養う。

5. 応募資格 沖縄県学校図書館協議会北部支部に加入している小・中学校の児童・生徒

6. 出品点数

(1) 読書感想文（※学校代表として）

	小学校低学年 (1, 2年)	小学校中学年 (3, 4年)	小学校高学年 (5, 6年)	中学校
自由読書	2点	2点	2点	2点
課題読書	1点	1点	1点	1点
計	3点	3点	3点	3点

※ただし、特別支援学級は上記の出品数以外に一人1点ずつ出品できる。

(2) 読書感想画（学校代表として）

	小学校の部	中学校の部
自由図書	各学年2点（計12点）	各学年3点（計9点）
指定図書	各学年2点（計12点）	各学年3点（計9点）

※ただし、特別支援学級の生徒は上記の出品数以外に一人1点出品できる。（自由、指定は問わない）

7. 応募上の留意点

☆感想文の部

(1) 市販の原稿用紙を使用し、縦書きで自筆すること。（コピーした原稿用紙は不可）

※自筆不可能な場合は理由を書き添える。

(2) 各学年の字数は次のように区分する。（原稿用紙のサイズは自由）

○小学校低学年…800字以内 ○小学校中学年と小学校高学年…1200字以内

○中学生…2000字以内

(3) 原稿用紙には、学校名、学年、氏名は書かない。

※1行目に感想文の題名を書き、2行目から本文を書く。

(4) 原稿用紙は、字面を上から半分折り曲げて、ページ順に並べ、ホッチキスで右肩を閉じること。

(5) 出身校名、学年、氏名、その他の必要記入事項などは指定の応募票（コピー可）に確実に明記し、応募票は作品上部にクリップで留めて提出する。

(6) 応募は自由読書、課題読書それぞれに一人一編ずつ応募できる。

(7) 応募は未発表の作品に限る。他のコンクールとの二重応募は認めない。

- (8) 教科書、副読本またはこれに準ずるもの、雑誌（付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書を読んでの感想文は失格とする。
- (9) 入賞・入選作品の著作権、著作権は主催者に帰属し、作品は原則として返却しない。

☆感想画の部

- (1) 大きさ…4つ切りの画用紙（54cm×38cm）を使用すること。
※それ以上の規格は不可。規格未満の作品は、必ずこの大きさの白画用紙に張ること。
- (2) 画材…画用紙、ケント紙、キャンバスボード（枠張りは不可）、マニラボール紙等
クレヨン、パステル、コンテ、水彩絵の具、油絵の具、版画、貼り絵など。
- (3) 応募票に出身校名、学年、氏名、その他の必要記入事項など書き、作品の裏面右肩に貼付すること。（氏名にはふりがなを忘れずに書くこと）**※天地の間違いが無いようにお願いします。**
- (4) 読んだ本について、どんな点に感動したか、作画の動機、または作画にあたって苦心したことなどを原稿用紙に200字程度にまとめて、作品裏面中央に貼付すること。
- (5) 作品の応募は、自由の部、指定の部とも、それぞれ一人1点以内に限ること。
- (6) 応募作品の著作権は主催者側に帰属し、作品は原則として返却しない。
- (7) 【指定図書の部】に出品する作品は、各学年別に主催者が指定した図書に対する読書感想画。 高校生の指定図書はありません。
- (8) 【自由図書の部】に出品する作品は、文学・自然科学・人文科学などその種類は問いません。（ただし教科書・図鑑・辞典・雑誌・マンガ・写真集及びこれに準ずるものは不可。）日本国内で出版されている本に限ります。電子書籍WEB上の作品は対象外です。 なお、該当学年以外の指定図書は、自由図書の部で応募できます。
- (9) コンピューターグラフィックス（CG）の作品は「不可」とします。

8. その他の留意事項

- (1) 応募票は、記入事項をみれなく書き、氏名は正しく書き、ふりがなを忘れないこと。
- (2) 制限点数を超えて出品することがないように、十分に確認してから提出すること。
- (3) 感想画の類別に誤りがよくあるので、十分確認の上、提出すること。
- (4) 応募票は感想文・感想画ともに指定された規格のものを使うこと。（コピー可）
- (5) 感想文・感想画の出品一覧表様式1・様式2を記入し、作品と確実に同封すること。
各学校への賞状の発送、県コンクールへの出品点数の報告等に使用します。
- (6) 応募作品の審査は、各支部の審査を経て中央審査会へと段階的に行われる。直接中央の審査へ応募することはできない。在籍校を通じて応募すること。
- (7) 審査結果は、審査終了後、書面によって在籍校に通知する。
- (8) **特別支援学級の児童生徒は、応募票の右上に赤字で「特」と記してください。**

【氏名等の公表について】

コンクールに応募された方の氏名、学校名、学年、感想文の題名、対象図書名および作品は、学校図書館協議会・琉球新報社および全国学校図書館協議会・毎日新聞社の刊行物・ホームページで公表することがあります。（※氏名非公表の児童生徒は原則として応募できません。）

9 作品の締め切り日と提出先について

(1) 作品締め切り **令和8年10月14日(水)午後5時厳守**

※地区審査期日 10月15日(木)

※審査会場 数久田区公民館

(2) 作品提出先 各ブロック世話係(司書)が所属する学校

各学校の司書と確認の上、提出下さいますよう、よろしく申し上げます。

※離島校は今帰仁小学校へ提出してください。(郵送または持ち込み)

今帰仁小学校

〒905-0421 今帰仁村字越地189番地

10 その他

応募についての問い合わせ先

事務局: 仲村大地(宜野座中学校)

TEL:098-968-8510

FAX:098-968-2634

〒904-1303 宜野座村字惣慶1505番地

(様式1)

第63回青少年読書感想文・感想画コンクール

出品一覧表

(

小中)学校

↑該当する校種を○で囲んでください

読書感想文

	低学年 (小1, 2)	中学年 (小3, 4)	高学年 (小5, 6)	中学校	計
自由読書					
課題読書					
特別支援自由					
特別支援課題					

読書感想画

	小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3	計
自由図書										
指定図書										
特別支援自由										
特別支援指定										

※作品提出時に、ご同封お願いいたします。

(様式2)

各小中学校における校内コンクールへの 応募総数一覧表

※この用紙には、各学校における校内予選に出品したすべての児童生徒の作品出品数をご記入くださいますようお願いします。目的は、全国に報告するためです。

(

小 中)学校

↑該当する校種を○で囲んでください

読書感想文

小学校		中学校	
課題	自由	課題	自由
点	点	点	点

読書感想画

小学校		中学校	
指定	自由	指定	自由
点	点	点	点

※作品提出時に、ご同封お願いいたします。

※「課題・自由」「指定・自由」ごとに
総数の報告をお願いします。

★青少年読書感想文全国コンクール審査基準★

1974年12月23日制定

2005年4月1日改定

2008年4月1日改定

- 応募規定にあっているか
- 発達段階に応じた適切な本を選んでいるか
- 読書のよろこび、楽しみが感じとれるか
- 広い視野から作品を評価しているか
- 登場人物の心情や、作品の語っているものを的確にとらえているか
- 筆者の論旨を的確にとらえているか
- 事実と著者の意見とを区別してとらえているか
- 自分の意見・感想を素直に述べているか
- 自分のことばで表現しているか
- 発達段階に応じた考え方が表現されているか
- 規定の文字数を十分に生かし、自分の思いを表現しているか
- 読書によって得た自己の変革がみられるか

読書感想文・画コンクールの作品応募、支部審査に際しての確認について

これまでに最終審査会で下記作品が見られたため、審査を中断することがありました。
支部の審査においてもご注意ください。

- 本の挿絵と全く同じ絵や構図をまねた作品があり、その都度審査を中断し作品と書籍を確認することがありました。
※沖縄県の場合、西日本コンクールへ出品する前に作品と本の表紙を確認しています。130点近い作品を応募票も含めて数日でチェックするので事務局に負担がかかっています。
- 規格より小さいサイズの作品は白の画用紙に貼ることになっていますが、カラー台紙に貼っている作品があります。この作品は選外になります。要項にも注意事項で載っています。
- 学年や部門（自由・指定）を誤っている作品があります。この場合西日本では選外となります。
- 作品の天地が間違っているものがあり、審査を中断し確認することがありました。応募票の位置と作品の天地があきらかに違うものもあり、その都度該当校へ確認をするので審査に支障をきたしています。応募票の貼ってある方向と天地が違う場合は作品の裏面に天地を書いておく事をお願いします。
- 個人の写真を切り絵のように貼り付けてあり作品がありました。規定上切り絵は応募可能ですが、個人が特定できるようなもの、広告物など著作権や肖像権にあたる可能性があるものはご注意ください。
- 応募票の記載に不備があるもの、作画の動機が添付されていないものが見受けられます。選外になりますので、県への出品の際にはご注意ください。
- 感想文では、応募票に「参考にした図書は無」と記入されているが、作品を読んでも対象と所には書いていないことが書かれていたり、新聞やインターネットで見た等の記述がある作品があります。学校へ確認すると参考図書があったことがわかり、再度報告してもらっています。また、新聞やインターネットの記事の場合、その記事を添付することが義務づけられています。その資料を送ってもらうのに時間がかかり、全国への締め切りに追われています。全国感想文コンクールは、1次審査から始まり最終審査まで1か月かかります。その間事務局は対応をしています。
県内では、誤字脱字が目立つ作品もあり、応募校へ同意を得て書き直しています。また、ネットのアドレスが間違っていて参考資料を印刷できないこともありました。記事の添付をお願いします。

昨年度から作品に学校番号を記入していただいています。

これは、新聞掲載時や賞状の学校名を間違えないことと、印刷業者の入力作業が早くなり、校正の時間が確保できる利点があります。また、表彰式で支部ごとに持ち帰る賞状も、学校別になっているので仕分け作業が短縮できました。今年度も学校コードを支部にデータで送ります。（新設校があった場合必要）
昨年度のコードでもかまわないと思います。

審査・応募についての注意点とお願い

1. 「対象図書」にご注意ください。

- ①教科書、副読本、読書会用テキスト、雑誌(付録を含む)、パンフレット類などは、当コンクールの対象図書にはなりませんので、「対象外」となります。
- ②教科書に掲載されている作品でも、その元となるオリジナル作品を読んでいた場合は問題ありません。

例「大造じいさんとガン」椋鳩十 著 を以下の図書で読んだ場合

対象	判定	判定の理由	結果
『国語 5年生(下)』(光村図書 刊)	×	教科書	「対象外」 =「応募不可」
全国 SLA 集団読書テキスト 『大造じいさんとガン』(全国 SLA 刊)	×	読書会用テキスト	「対象外」 =「応募不可」
椋鳩十動物童話集 第6巻 『大造じいさんとガン』(小峰書店 刊)	○	単行本(図書)	「対象図書」 =応募可
『教科書に出てくる話 5年生』 ポプラ社ポケット文庫(ポプラ社 刊)	○	単行本(図書)	「対象図書」 =応募可

例「トマトのひみつ」山口 進 文・写真を、以下の図書で読んだ場合

対象	判定	判定の理由	結果
月刊科学絵本『かがくのとも』305号 「トマトのひみつ」(1994年・刊)	×	雑誌	「対象外」 =「応募不可」
かがくのとも傑作集 『トマトのひみつ』(1998年刊)	○	単行本(図書)	「対象図書」 =応募可

③電子書籍やweb上のものは当コンクールの対象図書にはなりませんので、「対象外」となります。

2. 「青少年読書感想文全国コンクール審査基準」を参考に、審査・応募をお願いします。

2008年より「規定の文字数を十分に生かし、自己の思いを表現しているか」の1項目が加わっています。規
の文字数を十分に使って表現するよう、各学校を通じて児童生徒への指導をお願いします。

なお、「審査基準」は、都道府県・市区町村での審査会等で参考にしてください。

3. 都道府県代表となった作品応募者の氏名等が公表されます。

応募要項に記載されていますとおり、中央審査会に送付いただいた代表作品、応募者氏名、学校名、学年、
品名、対象図書名は、主催者の刊行物やwebサイトで公表します。中央審査会へ送付いただく前に在籍校を通
て、必ず好評についての了承を得てください。

4. 読書感想文集『考える読書』(毎日新聞出版刊)に掲載されます。

中央審査会において、「入賞」した作品(最優秀作品・優秀作品・優良作品・奨励作品)は、『考える読書』に
掲載され、全国に公表されます。地方審査会で審査される際には、個人情報、差別用語、人権問題なども十分に
留意していただき、必ず確認してから中央審査会へご送付ください。

5. 参加校の総数及び応募総数をできるだけ正確に把握してください。

都道府県代表作品が決まり、中央審査会へ送付いただく際に、「参加校数」及び「応募総数」のご報告もお願いしています。特に、応募総数につきましては、各学校で児童生徒が学校に提出した感想文の作品編数を正確に把握し、その合計をご報告くださいますようお願いいたします。市区町村審査会から、各学校に提出された作品数を把握・集計し、次の審査会へご報告ください。次の審査会では前審査会から報告のあった数を合算し、次の審査会へご報告ください。以下、同様の作業を行い、最終的に合算した全体の応募数を中央審査会へご報告ください。

学校番号

※提出は在籍校へお願いします



読むこと、書くこと、自分を知ること。
第72回 青少年読書感想文
全国コンクール

応募票

応募区分
課題読書
自由読書
(○で囲んでください)

感想文の題名					
所 属	(ふりがな) 学校名	都道府県	郡	市区町村	学校
	学校所在地・担当者名 (電話番号は市外局番から記入してください)	(〒 -) (電話 - -)	(所在地)	(担当者名)	(E-mail)
応募者	部・学年	小低・小中・小高・中学・高校		学年	年
	(ふりがな) 氏名	()	生年月日・年齢		※高校生のみ記入 年 月 日生(歳)
対象図書(読んだ本)	書名 ※サブタイトルも必ずご記入ください				
	著者・编者・訳者・画家				
	シリーズ名・文庫名				
	発行所・発行年	発行所	発行年	初版発行年	年
	定価・大きさ・ページ数	定価	円(本体 円)	大きさ 縦の長さ cm	ページ数
感想文執筆に際し参考にした資料の有無 (どちらかを○で囲んでください)	有・無	(参考にしたもののタイトルやWebアドレス等を具体的に記入してください)			
応募作品と応募票に記入した情報を公表することがあります。 すべてご同意いただいたうえで、チェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。					<input type="checkbox"/> 了承します

記入前にご確認ください

- この応募票は応募者本人、保護者が記入してください。
- わかりやすく楷書で記入し、作品の一番上に貼付し、右肩をとじてください。
- 「対象図書」欄は対象図書を特定するため、もれなく記入してください。審査会では対象図書を参照します。
- 記入もれや、誤った情報は審査ができない場合がありますので、正確に記入してください。
- 応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。ご了承のうえ、記入してください。

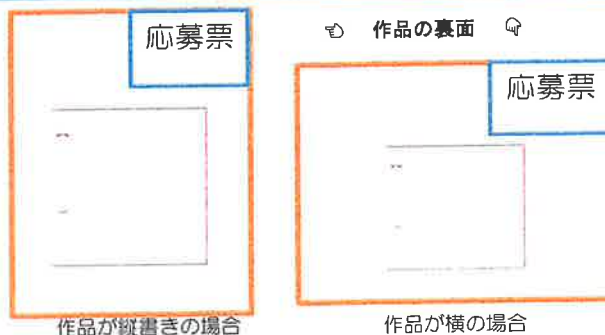
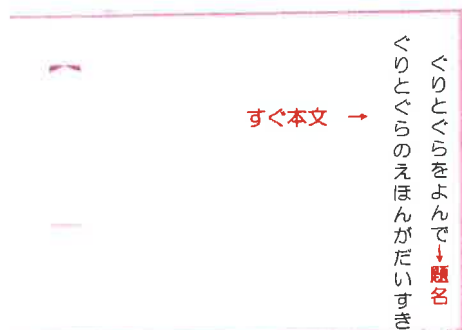
読書感想文・画 学校代表作品 提出方法

感想文

- ◎市販の原稿用紙に清書
 - ◎1行目 → 題名
 - ◎2行目 → 本文
- 作品に、名前は書かない！
応募区分の間違いは無いかな！**
- ◎半分に折って、右肩をホッチキスでとめる
 - ◎応募票は、右肩にクリップでとめて提出
 - ◎名前の**ふりがな**を忘れずに！！
 - ◎応募表下部「 了承します」をする。

感想画

- ◎四つ切り用紙に描く（その他規定参照）
 - ◎作品裏に応募票を糊で貼る
- 場所は、作品の右肩！
応募区分の間違いはないかな！**
- ◎作品裏には、読んだ本についての感想や、作画の動機、工夫した点などを原稿用紙200字程度書いてしっかり貼る。
 - ※要項に添付しているものをそのまま使用も可です。その場合は、そのまま作品裏の右肩に貼ってください。



確認：応募票に記入された作品・対象図書名・指名・学校名・学年は主催者の刊行物やWebサイト、新聞等で公表されます。特に、氏名は記入ミスがあると訂正が困難ですので間違いのないようお願い致します。また、提出に際し、氏名公表、作品内容が極めてプライベートな要素が多い場合は保護者への確認も必要かと思われます。学校代表選考の際には、十分にご留意くださいますようお願い致します。

学校番号【小学校】

1	伊江小学校	94	大宮小学校
2	西小学校	95	名護小学校
3	伊平屋小学校	96	東江小学校
4	伊是名小学校	97	瀬喜田小学校
71	奥小学校	98	緑風学園久志小学校
72	安田小学校	99	久辺小学校
73	安波小学校	100	大北小学校
74	辺土名小学校	101	松田小学校
75	奥間小学校	102	宜野座小学校
76	大宜味小学校	103	漢那小学校
77	高江小学校	104	中川小学校
78	東小学校	105	金武小学校
79	有銘小学校	106	嘉芸小学校
80	兼次小学校		
81	今帰仁小学校		
82	天底小学校		
83	本部小学校		
84	伊豆味小学校		
85	瀬底小学校		
86	上本部学園小学部		
87	屋我地ひるぎ学園 屋我地小学校		
88	真喜屋小学校		
89	羽地小学校		
90	稲田小学校		
91	安和小学校		
92	屋部小学校		
93	屋部小学校中山分校		

学校番号【中学校】

301	伊江中学校
302	伊平屋中学校
303	野甫中学校
304	伊是名中学校
349	国頭中学校
350	大宜味中学校
351	東中学校
352	今帰仁中学校
353	上本部学園中学部
354	本部中学校
355	伊豆味中学校
356	名護高等学校附属 桜中学校
357	屋我地ひるぎ学園 屋我地中学校
358	羽地中学校
359	屋部中学校
360	名護中学校
361	緑風学園久志中学校
362	久辺中学校
363	東江中学校
364	大宮中学校
365	宜野座中学校
366	金武中学校